

# 2020(令和 2)年度事業報告書

公益財団法人 和歌山県人権啓発センター

# 2020(令和2)年度事業実施報告

令和3年3月末現在

## 1 学びの場の提供 4,423,402円

- ① **人権を考える公開講座** 240,780円  
敏感な感受性のある子どもの育て方をテーマとしたセミナーを開催した。(県委託事業)  
○「ひといちばい敏感な子(HSC)の子育てアドバイス」(12/12)  
講師：横山由紀子さん(「会話の泉」事務局長・コミュニケーション講師)  
場所：橋本市教育文化会館第1研修室(34人参加・定員40人)  
生き方を後押ししてくれる声かけをテーマとしたワークショップを開催した。  
○「生き方をナッジする筋肉体操の前向きパワーフレーズ」(2/11)  
講師：谷本道哉さん(近畿大学生物理工学部准教授)  
場所：和歌山県民文化会館5F会議室(27人参加・定員30人)
- ② **人権ライブラリー(閲覧室運営)** 258,572円  
人権に関する図書、ビデオ、資料等を整備し、閲覧・貸出を行った。(県補助事業)  
整備状況 書籍：5,488冊、DVD・VHS：530本 利用者数2,278人
- ③ **人権感覚を育てよう** 479,247円  
和歌山県が開発した大人も子供も学べる「人権感覚を育てよう」プログラムの講師養成のほか、幼稚園・保育所においてプログラム普及のための出張講座を開催した。(県委託事業)  
講師養成セミナー ①8/27 西牟婁振興局大会議室(6人参加・定員30人)  
②2/8 岩出市民俗資料館大会議室(6人参加・定員30人)  
出張講座 対象3～5歳児、保護者、保育者(延べ302人参加)  
①11/5 岩出市 山崎北こども園  
②11/10 和歌山市 城北保育所  
③11/14 新宮市 紀南学園  
④12/3 和歌山市 つくし幼保園  
⑤12/11 和歌山市 (社福)こうま保育園  
⑥12/15 和歌山市 片男波こども園  
⑦1/21 紀の川市 東貴志保育所  
⑧1/29 有田市 有田市立宮崎町保育所 ※訪問中止  
⑨1/29 有田市 糸我保育所 ※訪問中止  
⑩2/18 美浜町 美浜町立ひまわりこども園
- ④ **協定企業人権研修(講師派遣)** 131,948円  
和歌山人権尊重の社会づくり協定締結企業からの依頼に基づき、センター登録講師等を派遣した。  
(11回派遣、対象375人)
- ⑤ **人権啓発支援事業** 383,793円  
中小企業の経営者及び研修担当者を対象に、誰もが働きやすい職場づくりを支援するための講座を開催した。(中小企業庁委託事業)  
○「ハラスメントを生まない職場環境づくり～アサーティブ・コミュニケーションを身につけましょう～」(12/7)  
講師：川端昭子さん(川端総合手続事務所代表)  
場所：和歌山ビッグ愛8F(30人参加・定員60人)
- ⑥ **人権・発見・体験教室** 84,062円  
スポーツを通じ、お互いがお互いの違いを認めながら人権意識を学ぶ「人権・発見・体験教室」を開催した。(県委託事業)  
○「ボッチャにチャレンジ～パラスポーツを体験してみよう～」(10/3)  
講師：和歌山県障害者スポーツ指導者協議会  
場所：和歌山ビッグウェーブ武道場 (16人参加・定員40人)

- ⑦ **インターネット上の人権侵害対策** 2,845,000円  
 インターネット上における人権侵害防止のため、県民に対しインターネット上の問題点や正しい使い方についての啓発として、シンポジウム及び講座を開催した。(県委託事業)
- シンポジウム「インターネットと人権」(1/19)  
 講師、コーディネーター：佐藤佳弘さん(株式会社情報文化総合研究所代表取締役、武蔵野大学名誉教授)  
 パネリスト：豊田充崇さん(和歌山大学教授)  
 竹内和雄さん(一般社団法人ソーシャルメディア研究会代表、兵庫県立大学准教授)  
 山岡大さん(あさかぜ法律事務所代表)
- 場所：紀南文化会館小ホール (84人参加・定員150人)
- 講座「インターネットと人権」6回実施  
 講師：一般社団法人ソーシャルメディア研究会  
 KDDI株式会社
- |                        |               |
|------------------------|---------------|
| ① (12/16) 海南市民交流センター2F | (18人参加・定員30人) |
| ② (12/17) 日高振興局別館2F    | (17人参加・定員30人) |
| ③ (12/18) 東牟婁振興局3F     | (17人参加・定員30人) |
| ④ (1/8) 和歌山ビッグ愛2F      | (33人参加・定員30人) |
| ⑤ (1/22) 有田振興局3F       | (19人参加・定員30人) |
| ⑥ (1/27) 那賀振興局3F       | (20人参加・定員30人) |

- ⑧ **講師派遣**  
 企業・団体からの依頼によりセンター職員を人権研修等の講師として派遣した。(7回派遣・対象213人)

## 2 考えるきっかけと素材の提供 5,080,347円

- ① **啓発ポスター・人権の詩募集** 266,000円  
 人権に関するポスターや詩を募集した。  
 最優秀作品は「人権を考える強調月間」「同和運動推進月間」用啓発ポスターに使用し、啓発に活用した。(県委託事業)
- ② **啓発ポスター・人権の詩入賞作品集作成** 184,800円  
 人権の詩及び啓発ポスターの入賞作を作品集に収録、啓発教材として活用するほか、人権の詩のパネルを作成した。(センター自主事業)  
 作品集「啓発ポスター・人権の詩」の制作 (2,000部)  
 人権の詩パネル作成・貸出
- ③ **人権ギャラリー(研修室)** 9,636円  
 さまざまな人権関係団体、グループ等の研修・学習会などに貸出を行った。(県補助事業)  
 ○和歌山県3センター合同作品展「こころ」(11/28～12/9 来場者167人)  
 啓発ポスター、人権の詩パネル、絵画等の展示
- ④ **ふれあい人権フェスタ2020** 3,265,492円  
 従来からのビッグホエールを会場とするフェスティバルについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。代替事業として次の人権啓発行事を実施。(県委託事業)
- 人権を考える強調月間特別講演会 (11/21)  
 第1部 啓発ポスター等の優秀作品表彰式  
 第2部 講演会  
 講師：岩崎順子さん  
 場所：和歌山県勤労福祉会館プラザホープ (146人参加・定員150人)
- 人権ゼミナール

- ① 「人権問題の諸相」  
(11/7) ホテルグランヴィア和歌山 6 F (25人参加・定員30人)  
講師：森口佳樹さん (和歌山大学教授)
- ② 「今、あらためて部落問題のパラダイム転換を考える」  
(11/14) ホテルアバローム紀の国 4 F (39人参加・定員30人)  
講師：野口道彦さん (大阪市立大学名誉教授)
- ③ 「部落原論と中世の部落史」  
(12/5) 和歌山県民文化会館 5 F (33人参加・定員30人)  
講師：上杉聰さん (じんけんSCHOLA共同代表、元大阪市立大学教授)
- ④ 「STOP! コロナ差別『世間』を知らずして日本を語るな! ①ーコロナ禍をめぐってー」  
(12/13) ホテルグランヴィア和歌山 6 F (36人参加・定員30人)  
講師：佐藤直樹さん (九州工業大学名誉教授)
- ⑤ 「知っていますか? 被差別部落の歴史の真実ー江戸時代を中心としてー」  
(12/13) ホテルグランヴィア和歌山 6 F (37人参加・定員30人)  
講師：寺木伸明さん (桃山学院大学名誉教授)
- ⑥ 「<穢れ>意識の歴史とその今日的意味」  
(2/13) 和歌山ビッグ愛 9 F (37人参加・定員30人)  
講師：山本幸司さん (静岡文化芸術大学名誉教授)
- ⑦ 「近代の部落史と日本国憲法」  
(2/27) 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ 4 F (35人参加・定員30人)  
講師：上杉聰さん (じんけんSCHOLA共同代表、元大阪市立大学教授)
- ⑧ 「『世間』を知らずして日本を語るな! ②ー人権問題をめぐってー」  
(3/14) ホテルグランヴィア和歌山 6 F (24人参加・定員30人)  
講師：佐藤直樹さん (九州工業大学名誉教授)
- ⑨ 「中世・紀伊国を生きた人々ー被差別民・芸能民を中心にー」  
(3/14) ホテルグランヴィア和歌山 6 F (33人参加・定員30人)  
講師：山路興造さん (元京都市歴史資料館長)
- ⑩ 「人権の基礎は『対話』の中に」  
(3/27) 和歌山ビッグ愛 9 F (26人参加・定員30人)  
講師：暉峻淑子さん (埼玉大学名誉教授)

○【再掲】和歌山県3センター合同作品展示会「こころ」 (11/28 ~12/9 来場者167人)  
和歌山県人権啓発センター研修室  
啓発ポスター、人権の詩パネル、絵画等の展示

- ⑤ **人権を考える強調月間・同和運動推進月間** 347,962円  
「同和運動推進月間」(11/1~11/30)及び「人権を考える強調月間」(11/11~12/10)に集中的な啓発活動を展開した。(県委託事業)
- 街頭啓発(11/2) JR和歌山駅前
  - 人権啓発ポスター作成(2,000枚)、配布
  - 同和運動推進月間特別講演会  
「人権文化の花咲く街づくり~子どもたちにラブレターを書こう~」  
(11/12) 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ 4 F (127人参加・定員150人)  
講師：新保真紀子さん (神戸親和女子大学客員教授)

- ⑥ **啓発資料の作成** 1,006,457円  
人権啓発のためのパンフレットや資料等を作成し、県民、企業等の人権研修等に活用いただいた。(県委託事業)
- 「みんなが気持ちよく働くためにーハラスメントと人権ー」(発行10,000部)
  - 「人生(とき)を重ねてー豊かに生きるー」(増刷6,000部)

### 3 情報の収集と提供 1,894,479円

#### ①センター情報誌の発行 1,550,553円

取材等に基づく人権に関する情報や啓発記事等を掲載したセンターだより「E.L.F.(エルフ)」を発行した。  
(センター自主事業)

4回発行。1回あたり5,000部

#### ②ホームページの運営 343,926円

センターの活動や、人権に関するさまざまな情報をインターネットを通じて発信した。  
(県補助事業)

#### ③講師バンク

市町村、企業、各種団体等の要望に対し、人権課題などの分野別に登録した講師を紹介した。  
(センター自主事業)

(登録講師数54人、紹介回数41回、対象4,418人)

### 4 人権相談 3,576,000円

#### 人権相談 3,576,000円

電話や来所等による相談に対し、助言等を行った。また、弁護士による法律相談も行った。

電話相談 86件

面接相談 18件

メール等 1件

法律相談 21件

計 126件

(県委託事業)

### 5 センター運営 51,982,397円

#### センター運営 7,527,866円

以下の経費を支出した。

事務室使用料、共益費、光熱費、公用車管理費、理事会・評議員会開催経費等  
(県補助事業) (センター自主事業)

#### 人件費 44,454,531円

センター職員の人件費

(県補助事業)

合計 66,956,625円

※補足すべき重要な事項は無いので、「事業報告の附属明細書」は作成していません。